



隊友四街道支部便り



令和5年10月号 支部事務局
担当：奥村（090-8728-7838）

千葉県隊友会による下志津駐屯地「鎮の庭」整備に多くの支部会員が参加！



参加会員と現役自衛官の皆さん



下志津駐屯地司令
小山陸将補からの挨拶

支部は9月23日（土）、千葉県隊友会が毎年実施している自衛隊殉職隊員千葉県追悼式の会場の下志津駐屯地「鎮の庭」整備に20名の会員が参加しました。本整備事業に県本部及び7コ支部から合計42名が参加するとともに下志津駐屯地修親会及び曹友会の会員65名も活動して頂く等、隊友会と現役自衛官との交流を深める絶好の機会になり、このような活動そのものが会勢拡大につながる重要な施策になると確信しています。当日は小雨まじりの曇天でしたが整備には「絶好のコンディション（今泉会員）」とのこと、殉職された隊員への追悼と感謝の気持ちを抱きつつ心地よい汗を流し、無事に整備が完了しました。



感謝と慰霊の気持ちを込めて
(陸軍軍人墓地の整備)

9月22日（金）、春に引き続き長年にわたり墓地を護り続けてこられた栗山半台区の皆様と共に筒井支部長、阿部理事、松田会員の3名が墓地整備作業を実施し、この墓地に眠る8名の英霊への深い感謝と哀悼の気持ちを捧げました。今後も栗山半台区の皆様と活動を続けます。

【台湾侵攻の日が近い？ ヒゲの隊長佐藤正久】
昨今、中国による台湾への軍事的な威圧がますます強まっています。9/18、中国が一日で過去最高の103機の軍用機を台湾周辺で運用しました。これは異常な事態で、中国と台湾の間の中間線というものはないのです。また中国は「一島三峽」という言葉を台湾侵攻のキーワードにしています。一島は台湾本島、三峽は「台湾海峡」「巴士海峡」「沖宮海峡」の3つの海峡を指します。沖縄県先島諸島が戦域に入ってしまう可能性があります。これが現実。
「一島三峽」というような言葉を簡単に使わず、沖縄県・日本の安全を守るために力強い外交を進めてまいります。（10/4配信メルマガ）

皆様へのご連絡とお願い！

- ◎令和6年度の支部総会を次の予定で開催します。多くの会員皆様の出席をお願い致します。
- ・時期及び場所：令和6年1月21日（日）1030～1410 四街道文化センター
- ・総会：1030～1110 防衛講話：1120～1220 懇親会：1240～1410
- ・講師：前防衛省人事教育局長 町田一仁氏（予定） 運用、人事のスペシャリスト
- ※総会では今後の支部事業の新たな考え方、予定等を審議するとともに、懇親会では来賓のご挨拶に加え新入会員を紹介致します。新入会員の皆様のご出席をお願いします！
- ・総会当日、0900～会場準備等を実施します。多くのご支援を期待しております。

次回の役員会：12月16日（土）1000～1100 ※大日蓮橋台区自治会館